

# 鳥取大学医学部学生による思春期ピアカウンセリング・エデュケーション ＝鳥取県委託事業＝

## 社会貢献



### 【活動概要】

鳥取県は人工妊娠中絶実施率が全国比で高率です。そこで、平成16年より本学の学生を中心に「思春期ピア・カウンセラー®」を養成し、鳥取県内の中学校・高等学校や団体等に出向いて、ピア・エデュケーション(仲間教育)を実施しています。

実施内容は各団体のニーズに合わせ、性=生の教育を中心に、人と人との関係性、妊娠・性感染症、ジェンダー、デートDV等をテーマに、中学生や高校生と比較的年齢の近い大学生世代が“PEER=仲間”として実施しています。

思春期ピア・カウンセラーは、思春期の特徴や性に関する様々な知識、カウンセリング技術等について、計45時間の講義や演習等を受け、「日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会」から認証を得てから活動に出向いています。

【担当】鈴木康江・大島麻美(医学部保健学科看護学専攻母性家族看護学)

## 学 生 の ピ ア 活 動



### 全ての子どもたちに正しい情報の提供



### 学生のコミュニケーションスキルの獲得



### 学生主体で地域社会への貢献活動



活動実績 (R1～3年度)  
中学校 3校  
高等学校 2校  
\*COVID-19の影響により例年より減少